

けんしん職員ON&OFF

①職員名 ②所属部 ③仕事の心得を漢字一文字でいうと？ ④オフの顔

別府・日出同友会



① 藪田 大樹 ② 日出支店
③ 「挑」…何事にも臆せず挑戦することを心掛けています。
④ 沖縄に旅行に行った時の写真です。

大野同友会



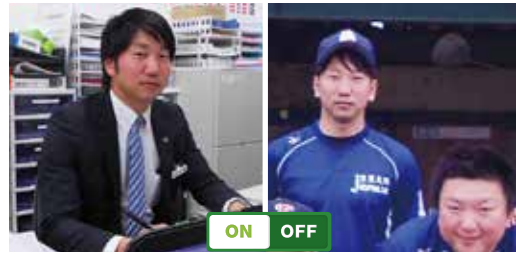
① 釘宮 千明 ② 大野支店 ③ 「知」…知識が多いとお客様のお役にも立てると思いますので、日々、知識を増やせるように努力しています。④ 自宅でチューバの練習をしている時の写真です。

久大同友会



① 有吉 ひかり ② 玖珠支店 ③ 「学」…高校を卒業し社会人として、上司やお客様すべての人を通して、何事も学ぶことを大切にしていきたいです。④ 大好きなアーティストのコンサートに行った時の写真です。

大野同友会



① 佐藤 泰亮 ② 三重支店 ③ 「頼」…お客様に頼りにされるような職員を目指しています。④ 豊後大野市商工会青年部員として職域ソフトボール大会に参加した時の写真です。

同・友・know?

けんしん野球部では、様々な地域貢献活動をおこなっています。



けんしん野球部は、2019年度の活動をスタートしました。年間5つの主要大会(天皇賜杯、国民体育大会、西日本大会、九連会長杯、九州都市対抗)での県大会優勝を目標に日々練習を重ねています。また、今年度も少年野球教室開催など野球部活動を通じて行える地域貢献活動を積極的に行っていきます。

明日へ繋がる、軌跡。

- 1 特集/TOP INTERVIEW
株式会社 大谷商会/TRY株式会社/ごとう消化器科・内科クリニック
- 4 国東プロジェクト
- 5 キラリ、新風力 ふわり、爽風力
- 7 けんしん同友会企業紹介
- 9 知財ナノテック
- 10 ホワイト500
- 11 けんしん職員ON&OFF



「60年もの長きにわたり「石油類販売第一」を貫く大谷会長



駅前通りに面した現在の湯布院第1SS。湯布院町内と湯平にも店舗を構える

久大同友会

[石油類販売業]

株式会社 大谷商会

会長 大谷 昇氏

DATA

所 由布市湯布院町川上2939-1
 ☎ 0977-84-3126
 営 7:00~18:30
 休 なし 〓 なし
 http://www.otani88.com



昭和27年、創業当時の古い写真。手回しの計量器で給油していた



九州横断道路ができた頃、新設した店舗をオープン



会長と奥さまを中心に、家族手を取り合って事業を軌道に乗せた。3度の食事は奥さまの手料理

世界的温泉観光地に エネルギーのインフラを普及

国内外からの観光客が行き交う由布院温泉郷。駅の正面にまっすぐ伸びる由布見通り沿いに、大谷商会が運営するガソリンスタンド「湯布院第1SS」がある。創業者である大谷昇会長は、米寿の88歳となる今年もなお現役。経営は社長の章さんに任せているが、今も毎朝、6時に店を開けるのが日課だ。

戦後、燃料の配給制度が撤廃となったことに商機を見出し、昭和27年、ツバメマークの『丸善石油』という名で石油の販売をスタート。ちなみに当時の石油価格は、レギュラーガソリン38円、灯油25円ほどだったという。まだ自家用車が普及しておらず、ストーブも石炭が主流の時代だったが、やがて湯布院町内に道路が整備され始め、昭和39年には九州横断道路開通。自動車も急速に普及し、石油の時代がやってきた。ガスにもいち早く目を付け、昭和32年から販売を開始。こちら時代波に乗り、事業も軌道にのせた。

経営の秘訣を尋ねると、「店はお客さまのためにあるものだから」という言葉を繰り返す大谷会長。毎朝6時に店を開けるのも、観光客らを気遣う気持ちからだ。「朝早く、車で出かけようとしている人が駆け込んできて、空いていてよかったと言ってくれる」と目を細める。開店時間の7時に早番のスタッフが出勤してくるまでの1時間、そうやってお客さまの対応をかけて出ている。心を込めた温かいサービスの数々は、家族主体の経営スタイルだからこそなせる部分もあるという。かつては、現在の「湯布院第1SS」の2階に寝泊まりし、お客さんが訪ねてくれば夜中でも対応していたそうだ。会長の傍に寄り添う奥さまが、「年中無休で、息子たちを出産したのもこの2階。働きながら出産しました(笑)」と、思い出を振り返る。

湯布院に石油とガスのインフラを普及させ、世界的な温泉観光地となった現在までまちを支え、見守ってきた大谷商会。昭和50年の大分県中部地

震、平成28年の熊本地震という二度の震災も経験したが、休むことなく営業を続けてきた。最近では、外国人観光客のレンタカー利用も増えてきている。地域の人々に感謝の気持ちを還元するイベントなども開催しながら、これからもエネルギー、そして自動車に関するさまざまなニーズに応え続けていく。

若く確かなチーム力でモノづくりの可能性に挑む

大分空港道路の入口にほど近い日出町藤原に、3つの工場を構えるTRY(ティーアールワイ)株式会社。そのトップを務めるのは、製造業では珍しい女性経営者だ。明るく朗らかな人柄のなかにはしっかりと芯の通った高橋晴美社長は、平成22年に会社を立ち上げ、翌23年に創業した。わずか3名でスタートした社員は、現在57名に膨らんでいる。来年で設立から10年を迎えるが、ここまで一步一步着実に歩を進めてきたという。

創業のきっかけは、長年勤めてきた会社が閉鎖してしまったこと。当時、高橋社長が束ねていた現場は取引先からチーム力の高さを評価されており、「ここで終わりになったら、今までの努力がゼロになってしまう」と痛感。また、20~30代の若者の将来も見据えて「私が土俵をつくる」と決意したのである。

得意先もない状況のなか、ともに会社を立ち上げた仲間の旋盤加工と組立の技術に賭け、設備投資をして出発した。一つひとつの依頼を丁寧にこなし、近年は大手ものづくり企業からの受注も決定。取引先からの信用を得ることはもちろん、高橋社長は企業として「社員が幸せであること」「働きやすい環境であること」「チーム力でお客さまにご満足いただけること」を大切にしてきたという。そのために、日々の生産管理情報から社員のプライベートまで、どんな小さなこともキャッチできるようにアンテナを張っている。そんな社長を信じて集まった57名の社員は、20代が中心と若く男性27名、女性23名と海外からの技術研修生7名を含む。40~50代男性のベテランが多いモノづくり業界に、新しい風を吹き込むフレッシュな企業として周囲からの期待が高まっている。



「TRY」という社名は、社長の高橋さんらの名前に共通した「T」に「挑戦」という意味を込めた。

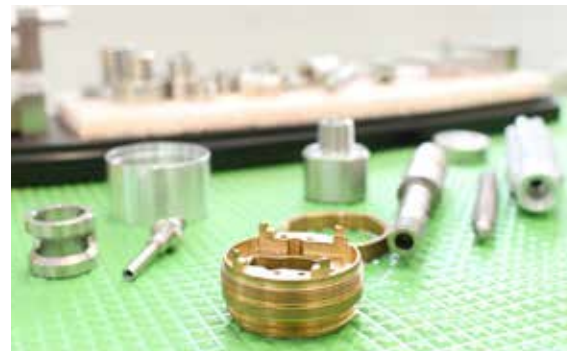
現在は3つの工場を稼働させ、金属加工、自動車関連の内装品や電気制御ロボットを組み立てを手がけている。ロスを出さないよう部品管理も徹底しながら、「個々が技術を磨き、チーム力を高めてほしい」と願う高橋社長。大分県働き方改革推進会議の委員にも選ばれており、女性はもちろん男性にも育児休暇制度を適用するなど、働く環境づくりと社員の幸せづくりにも余念がない。今後の目標は、培った基盤をゆるぎないものにし、事業の柱をさらに増やすこと。そしていつの日か「自社工場をつくること」と、笑顔が輝いた。



20代の若手、女性も活躍する職場



昨年導入した複合旋盤加工機。右奥の機械が創業時に設備投資した旋盤。



品質の良さにも定評がある。旋盤加工の技術で手がけている部品の数々

別府・日出同友会

[製造業]

TRY株式会社

代表取締役社長

高橋 晴美氏

DATA

所 速見郡日出町藤原1550-3
 ☎ 0977-75-8131
 営 8:30~17:30
 休 日曜
 〓 あり

会社を立ち上げるにあたり「やると決めたら迷いはなかった」と言う高橋晴美社長



平成16年に開業した『ごとう消化器科・内科クリニック』は、地元三重町のみならず豊後大野市一円、近隣の宇目町などからも患者さんがやってくる。そんな多くの人から頼りにされているのが、院長の後藤孝之先生。地域医療の大切さは、医師になった当初から身を持って体験してきたという。

医師に憧れ、大分医科大学(現大分大学医学部)へ。当時、大学が力を入れていたピロリ菌の研究にも携わったという。研修医時代があげる医師としての3年目。多くの仲間が大きな病院での勤務を希望するなか、九重町の飯田高原にある診療所をひとりで任されることになった。「何ができるのか」と不安に思いつつも、地域ならではの往診にも応じる日々。町外の病院に入院して治療を受けるという選択肢もあるなか、高齢の患者さんから「先生に看取ってほしい」と言われることも多く、人それぞれの生きざまに触れながら地域医療の意義を感じたそうだ。そんな経験を経て、宇佐市の宇佐高田医師会病院に転勤。そして、地元の三重町にクリニックを開業した。

とはいえ地盤があるわけではなく、「最初は患者さんが10人しか来なかった日もあった」と15年前のことを振り返る後藤先生。それでも評判が評判を呼び、多くの患者さんから頼られるよう



「年に1回は健康診断を受けよう」と呼びかけるポスター



それぞれの「人」を尊重し
地域医療に寄り添う

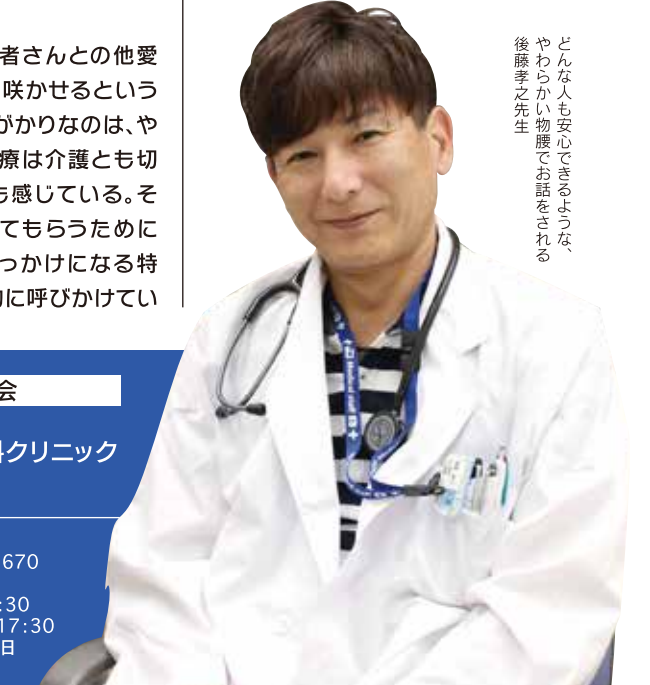


上／専門は消化器科、内視鏡室を完備左／待合室には、待ち時間を過ごす患者さんに見てもらえるよう、検診を促す資料が掲示してある

になった。大切にしていることは、「病気を診るより人を見たい」という気持ち。年齢も環境も患者さんそれぞれ。同じ病気であっても一人ひとりに適した対処法があり、あるときは褒め、あるときは厳しく接している。「病気だけ治せばいいのではなくて、人としてどうあるかみてあげたいんです」。

時間の許す限り、患者さんとの他愛のないお喋りにも花を咲かせるという後藤先生。これから気がかりなのは、やはり深刻な高齢化。医療は介護とも切り離せない問題だとも感じている。そんな中、長く健康でいてもらうためにも、病気を見つけるきっかけになる特定検診の受診を積極的に呼びかけてい

る。特に、豊後大野市は透析患者が多いため、医師会の理事を務めながら糖尿病性腎症の予防プログラムにも取り組んでいる。目指すは受診率50%以上。「けんしんさんの協力にも感謝しています」と、まちをあげた健康づくりに期待している。



どんな人も安心できるような、やわらかい物腰でお話をされる、後藤孝之先生

大野同友会

〔病院〕

ごとう消化器科・内科クリニック

院長 後藤 孝之氏

DATA

〒 豊後大野市三重町赤嶺1670

☎ 0974-24-0070

🕒 9:00(受付8:30)~12:30

14:00(受付13:00)~17:30

🗓 木・土曜の午後、日曜・祝日

📍 あり

「宇佐国東半島 観光・地域振興広域連携プロジェクト (六郷満山宿泊型観光)」が始動しました!

大分県の観光を盛り上げる新プロジェクト「宇佐国東半島 観光・地域振興広域連携プロジェクト (六郷満山宿泊型観光)」が始動した。大分県内外のネットワークを持つけんしんが関係市町村や企業、大学、地域団体に働き掛け実現した。

神仏習合発祥の地とされ、両子寺や富貴寺など数多くの古刹・名刹が点在する当地は、独特の文化・風習が残り、類稀なる魅力に溢れる。この宇佐国東半島地域の魅力を国内外に広く発信し、多くの観光客を呼び込もうというものだ。

観光の受け入れとしては、単なるツアーではなく、寺院に泊まる「宿坊」、一般家庭や農家に泊まる「民泊・農泊」を主に、護摩焚きや写経・農業等の「体験」をオプションに加えエリアの魅力を満喫してもらう。

こうした滞在時間の長い体験型観光により観光消費を取り込み、地域でお金が循環する仕組み作りを創造する。特に、寺院体験や農村体験は、欧米豪を中心とする海外へも幅広くPRし、インバウンド消費の取込みに繋げていく。

事業運営は「宇佐国東半島を巡る会」が中心となり、民泊の仲介・運営ノウハウを持つ株式会社百戦錬磨(仙台市)が企画と情報発信を担う。

また、パッケージ商品の企画や国内外への情報発信には、金融機関と協定するのは全国初という日本航空株式会社が参画。けんしんの地域との共生への思いがJALの大分県における地方創生・地域貢献への意気込みとマッチングし協定が結実した。



市町村や連携企業・団体のバックアップもあり、当面2年間を活動期間として推進協議会を立ち上げ、当組合が協議会の事務局を務める。(※)

けんしんは、少子高齢化・人口減少の波の中で、地域を元気にする産業として観光・地域振興分野に注目。地域の金融機関として、開業や設備投資、運営に必要な資金のファイナンスはもとより、ビジネスマッチングや創業支援により同友会会員の皆様はじめ、中小企業の皆様を応援する。



※宇佐国東半島 観光・地域振興広域連携プロジェクト会員一覧(順不同・敬称略)

日本航空株式会社 宇佐国東半島を巡る会 株式会社百戦錬磨 立命館アジア太平洋大学
東京海上日動火災保険株式会社 セコム株式会社 宇佐市 国東市 豊後高田市 杵築市姫島村 日出町 別府市
NPO法人安心院町GT研究会 豊後高田市GT推進協議会 国東市観光協会GT事業部 山香GT研究会 JR西日本グループ(株)日本旅行
大分県信用組合(平成31年2月現在)



In Bloom Beppu

代表 花田 潤也 さん



宿泊者が自由に過「せる」ミニユニティスペース。壁には「SENPO MAP」を案内するシカケも



2つの客室は、材木商が建てた別荘らしい粋な造り



別府駅西口から徒歩約5分。別府石の石垣に囲まれた趣ある古民家

DATA

別府・日出同友会

[簡易宿泊業]

In Bloom Beppu

〒別府市西野口町1-19

☎0977-80-1867

☎8:00~22:00 休不定 あり

https://www.inbloombeppu.com

New Wind & Fresh Power

キラリ新風力

世界中の人に、子どもたちに 本当の「別府」を伝えたい

戦前に材木商で財を成した廣瀬家の別荘として建てられ、戦後は米軍幹部将校の宿舎になったという、いかにも別府らしい物語を持つ古民家がある。その後、個人の手に移ったものの空き家だったこの家が、昨年夏、ゲストハウスとして再生した。新しい命を吹き込んだのが、花田潤也さんだ。

花田さんは、熊本県出身。家業を手伝いながら、たびたび別府を旅してはまちの優しさに惹かれ「いつかここで家族と暮らしたい」と夢を描いたという。ところが、転機は意外と早くやってきた。震災で被害に遭い、目的を失いつつあった彼はある日、はたと「まだ何も成し遂げていない」と気づいたという。自分の子どもたちに挑戦する姿を見せたい。そんな思いの先に「別府」があった。

そして、いくつもの運命的なできごとが花田さんを廣瀬家に巡り合わせた。そこで彼は、ガイドブックには載っていない、本当の別府の魅力を伝えるため、世界中の人を迎え入れるゲストハウスをつくった。戦前の古民家で営業が許されたのは、別府で初めてのことだ。宿は、元の姿を大切に残した和風建築に素泊まりのスタイル。共用スペースで宿泊者同士が交流できるのも魅力で、花田さん自らゲストを案内することもあるという。宿から徒歩約1000歩圏内の見どころを紹介する「SENPO MAP」も好評のようだ。

1年も経たず、稼働率は70%に。花色の作務衣は早くもトレードマークとなっている花田さんだ。とはいえ宿はまだ始まったばかり。この先たくさん、笑顔の花が咲きますように。

New Wind & Fresh Power

ふわり爽風力

抜群の企画力と豊富な経験で 未来の農業、地域へ還元

『みらい蔵』は、農業に関する専門知識を駆使し、多角的なアプローチで水準の高い農業を推進している。農業資材をメインに、約2万5000点の商品を取り扱う複合型農業資材専門店『夢アグリ』のほか米穀事業課、農産物検査機関、外商課といった多岐に渡る分野を展開している。「より多くの柱を持っている会社であり、従業員が希望の持てる事業を実現させていきたい」と語るのは社長の山村恵美子さんだ。

平成22年からIT環境整備事業認定を取得し、土壌診断・施肥設計システム「ソイルマン」を導入。これまで時間を要していた土壌分析や土壌診断の短縮を実現可能にし、自動で施肥を設計できる革新的なシステムとして注目されている。「弊社が培ってきた経験をもとに、ITを駆使して農業を営む方々へ還元するシステム。いわゆる“土の健康診断”です」。将来的にはAIに移行する計画も進んでいるそうだ。平成24年には「第9回大分県ビジネスグランプリ最優秀賞」を、翌年には「九州ニュービジネス大賞 九州アントプレナー賞」を受賞した。

「農業を専門的に学べる貸農園を作りたい」と、地域貢献の側面からも構想を膨らませ、担い手の創出にも余念がない。意志の強さと企画力、人生経験も豊富な山村さんはとにかく明るく気概にあふれている。「仕事は訓練、家庭は本番」。家庭に貢献できない人間は、仕事にも貢献できないと思っている」と明言する。農業とITを上手にリンクさせながら、有益なアイデアを提案し地域に還元していく同社には、これからの農業の未来を明るく灯し、希望の種を育ててほしい。



株式会社 みらい蔵

代表取締役社長 山村 恵美子さん



農業における「総合病院」として農業に携わる人々の支えとなっている



精度の高い分析機器を使って、精密な土壌分析を行う



DATA

大野同友会

[小売業]

株式会社 みらい蔵

〒豊後大野市大銅町大寒1700

☎097-578-1190

☎9:00~17:00 休土・日曜 あり

http://mirai-zou.co.jp/

土壌と作物の総合病院的な役割を果たす「農産分析科学研究所」

食品小売業

別府蒲鉾 有限会社

手作りにこだわり100年 愛情受け継ぐ老舗蒲鉾店



「てんぷら」には野菜や魚介の具がたっぷり。野菜嫌いの子どもも食べるといふ美味しさ

大正時代に蒲鉾の製造・販売をスタートし、2019年でちょうど100年。以来、今日も「手作りに」こだわり続けている。学校や医療機関、ホテルなどに板蒲鉾を卸しているほか、代名詞となっているのが売店「杏」で売っている「てんぷら」だ。弾けるようにプリッとした食感、そして噛むほどに口いっぱい広がる甘みと旨み…それは、魚のすり身を毎朝、石臼ですりつぶしているから出せる味なのだとか。具がたっぷり入っているのは「美味しく、美味しく召し上がってほしいから」と話してくれたのは、3代目の社長、清田身起子さん。現在、てんぷらづくりは4代目になる息子さんに受け継がれている。ほかに、てんぷらが入ったお弁当も数量限定で販売中。購入には予約がおすすめだ。



〒別府市千代町10-4
☎0977-23-1615
営業 10:00～売り切れまで
休 日・月曜、祝日
P なし



家具等小売業

有限会社 家具の丸高

何でも相談できる 家具のコンシェルジュ



「地域にありつづける使命がある」と高田修司社長。インスタグラムでも情報を要チェック

九州横断道路の入口に3階建ての店舗を構え、国内外の家具をはじめインテリアにまつわる商品全般を扱う。インターネットで手軽に家具が買える時代、強みとしているのが「家具のコンシェルジュ」であること。インテリアのトータルコーディネートやオーダー家具にも対応するなど、創業から約半世紀の歴史で培った知識や経験、磨いたセンスを活かしてお客さまの期待に応えており、個人客のみならずハウスメーカーや飲食店、企業などからの依頼も多いという。さらに今後、力を入れていくというのが家具の買取・リフォームの分野。中古品に少し手をかけ、魅力的な家具に再生するという専門店ならではの試みだ。家具やインテリアでお悩みの時は、どんなことでもぜひご相談を。



〒別府市汐見町5-6
☎0977-24-2255
営業 10:00～19:00
休 火曜
P あり
<http://www.yoikagu.com>



喫茶店

カフェ・ド・ヴィラージュ

昔と今がほどよく溶け合う 花月川ほとりのカフェ



テイクアウトも可能だが、店で食べるのがいちばん美味しい「クレームブリュレ」

日田市・豆田町の玄関口にあるカフェは、散策の足を休めるのにぴったりの場所だ。ランチの人気メニューは、形の美しいオムライスや、チーズを乗せて焼いたオリジナルトマトパスタ。そして、食べずには帰れないのが名物の「クレームブリュレ」だ。以前はパティシエだったオーナー自慢のスイーツは、浅いグラタン皿で登場する本場パリの味。お供には氷温熟成製法のコーヒーを嚙りながら、ゆっくりと味わいたい。店は、かつて純喫茶だったという趣を残しつつ、平成18年に2代目の現オーナーがリニューアルオープン。質の良いワインの新酒に付けられる「ヴィラージュ」という名前には、自然に囲まれた日田というまちの上質なカフェでありたいという意味が込められている。



〒日田市丸山1-7-3
☎0973-22-1889
営業 11:00～5:00
ランチLO15:00
カフェLO16:30
休 火曜※不定休あり
P あり
<https://cafede-village.jimdo.com/>



左官業

翔工業 (じょうこうぎょう)

形が残る仕事に 誇りを持つ職人集団



改修工事に携わった「くす星翔中学校」の現場。この春、長男が入学するため作業にいつそ力が込められた

玖珠町を拠点に左官業を営む安永幸徳さんは、「頼られる会社でありたい」と瞳を輝かせる若き経営者。左官技能士1級の資格取得をきっかけとして6年前に独立し、やがて従業員を抱えるまでになった。建物の基礎工事を主に外構工事、タイル貼りなどを手がける中、お客さんの要望に+αのサービスで応えるのが信条。そのための勉強にも余念がなく、出掛ける先々でタイルの貼り方などに目がいくという。最近では、黒川温泉に新築される旅館の外構工事に携わり、まさに「顔」となる部分をつくったが、一方で見えない下地をつくることも多い。どちらにせよ「形が残ることがこの仕事の魅力」と胸を張る。今後は、若手の育成にも力を入れたいと言う。ますますの飛躍が楽しみな企業だ。



〒玖珠郡玖珠町帆足2209-2
☎0973-72-7142
営業 8:00～17:00
休 日曜
P あり



小売業

モードふじ

着物から洋服まで扱う お洒落のセレクトショップ



いくつになってもお洒落を楽しみたいもの。地元の多くの女性が長年通い続けている

昔からの商店が軒を連ねる、豊後大野市大野町の中心部。昭和42年に開業した『モードふじ』は、呉服商だった初代店主と服飾デザイナーだった奥さまがご夫婦で始めた店。婦人物を中心に着物から洋服、バッグ、帽子、アクセサリまで幅広く扱い、ファッションの発信地であり続けている。同様の店の多くが店をたたんでいく中、現在は2代目となる近藤隆二さんが経営の舵をとり、6年前には竹田市の城下町に2店舗目をオープン。かつて、東京・原宿の有名ブランドに勤めていた隆二さんは、その経験を活かし紳士のオーダースーツを得意としている。年齢を重ねると体型の悩みは尽きないもの。自分にぴったりの形をアドバイスしてくれるオーダースーツは、注目のアイテムだ。



〒豊後大野市大野町中2292
☎0974-34-2263
営業 9:00～18:00
休 年中無休
P あり



小売業

フラワーショップピエトロ

フラワー装飾師として 「現代の名工」に



「体が続く限りお店に立ちたい」と生涯現役を誓う伊藤静子さん

昨年11月、嬉しいニュースが飛び込んできた。厚生労働省が表彰する「現代の名工」に、豊後大野市緒方町で生花店を営む伊藤静子さんが選ばれたのだ。

昭和47年、当時まだ緒方町に1軒もなかった生花店を開き、夫婦二人三脚で軌道に乗せた。その傍、コンクールに出場して腕を磨き、フラワー装飾技能検定大分県協議会会長などを歴任。後身の育成にも尽力してきたことが今回の表彰という形で実を結んだ。フラワー装飾師として評価されたのは、自然のままに花を生けられるその感性。「ここに挿してって、花が語りかけてくる」という。歓送迎会、入学、長寿のお祝い…さまざまなシーンに気持ちを込めて花束を贈りたいなら、伊藤さんに相談してみようか？



〒大分県豊後大野市緒方町馬場21-10
☎0974-42-2329
営業 9:00～18:00
休 日曜(予約可)
正月3日間
休 8月14日～8月16日
P あり



この事業は、地域金融機関が、特許・商標等の知的財産権（以下「知財」という）を切り口として、中小企業の事業実態や将来の成長可能性等についての理解を深め、中小企業の経営支援等を行う施策です。

今回、当組合中小企業支援センターが知財を活用した経営支援を行いました、日出支店お取り引き先である九州ナノテック光学株式会社様の知財ビジネス評価書作成支援の事例を紹介します。

知財ビジネス評価書とは

特許・実用新案・意匠・商標のいずれかの権利を有している中小企業を対象とし、専門の調査会社はその技術内容等を含めたビジネス全体を評価します。①特許等の技術の強さを評価 ②特許等の技術をつかった製品の市場性について評価 ③今後の事業の成長性や見通しについても評価 ④知財や事業に関する課題などを分かりやすく「見える化」したものです。企業の強みや成長性、ビジネス全体を読み解き、企業の有している特許や技術等がどのようにビジネスモデルに貢献し、利益を生み出しているのかをよりわかりやすく金融機関に伝えることができ、お互いの共通認識【理解】のうえ企業の将来性を評価するものです。



知財ビジネス評価書作成メリット

- ①企業の事業性や中長期的な成長性を見極め、第三者である調査会社が作成するため、客観的な評価が可能です。
- ②対外的なPR材料として活用するほか、金融機関に対して自社事業を詳細に説明することにより融資判断の際の補強材料としても有益です。
- ③自社の強みや技術内容が整理され、新たなビジネスマッチングや販路開拓の際の参考資料として活用できます。

九州ナノテック光学株式会社

同社は、2004年に創業したベンチャー企業であります。同社が取り扱う液晶調光フィルムは通電により透明と曇りの状態が瞬時に切り替わるもので、既存の製品とは逆に電源オンの時に曇り、オフで透明になる『リーバースモードフィルム』を世界で初めて開発。プライバシーの保護や安全確保などで利便性が高く、会議室の間仕切りやデジタルサイネージ（電子看板）向けなどの取引が拡大しております。また、トヨタグループ総合商社の豊田通商との資本提携を行い、自動車ガラスや建材用品などで需要が高まるフィルムの量産体制の構築、新事業分野への展開へと販路拡大に向け営業力を拡充したいとしています。



通電時は、透明な状態

非通電時は、白濁した状態

(同社ホームページより掲載)

次の事業に係るお手伝いをしています。

知財ビジネス評価書作成支援に係る申請・ものづくり補助金・経営革新の申請など
大分県信用組合 中小企業支援センター Tel 097-573-7297

おかげさまでけんしんは創立65周年を迎えました



私どもけんしんは、「健康経営優良法人2019(大規模部門)」に認定されました。

従業員がどんなに個人で気をつけていても、職場環境が悪ければ本当の健康にはつながりません。けんしんは従業員の健康診断受診啓発をはじめ、長時間労働のメンタルヘルスケア、女性が働きやすい職場環境、法令順守など多岐にわたる働き方改革に取り組みで参りました。健康経営の取り組みについての厳しい審査を経て、今回の「健康経営優良法人2019(大規模部門)」認定となりました。けんしんはこれからも従業員の健康を守るために真剣に健康経営体制づくりに取り組み続けます

ならびに 第4回(2018年)サステナブルファイナンス大賞～地域金融賞～受賞

過疎化、高齢化が進む地域にあって、地域自治体とともに健康寿命を延伸する活動に取り組み、『健康』をキーワードとした資金循環システム創造に取り組んでいる点が評価されました。



健康経営優良法人認定制度とは

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目的としています。

※経済産業省ホームページより抜粋



〒870-0047 大分市中島西2-4-1 TEL.097-534-8200
https://www.oita-kenshin.co.jp